

ながさき 県民児協 だより

104号
令和5年3月発行

目次 Contents

- 1 県民児協新体制紹介、委員会報告…………… P 2
- 2 大会報告〈県民生委員児童委員活動研究大会、全国民生委員児童委員大会〉…………… P 3
- 3 研修会報告〈会長研修会、リーダー研修会、新任委員研修会〉…………… P 3
- 4 福祉票集計結果…………… P 3
- 5 令和3年度民生委員・児童委員活動件数…………… P 4
- 6 キラリと光る★わがまち民生委員・児童委員…………… P 5
- 7 結びあう絆・民児協 176 ～躍動民児協最前線～…………… P 6～7
長崎市福田地区／南島原市南有馬地区
- 8 新通信員紹介、主任児童委員連絡会紹介…………… P 8
- 9 民生委員・児童委員一斉改選結果…………… P 8
- 10 令和4年秋の褒章受章者、編集後記…………… P 8



令和4年度 第91回 全国民生委員児童委員大会（愛知大会）の様子
（令和4年10月19日～10月20日 愛知県名古屋市内にて開催）

県民児協 新体制発足

令和4年12月1日付けで民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。長崎県では3,412人が厚生労働大臣の委嘱を受け、それぞれの地域で活動をスタートしています。(長崎県定数3,611人、欠員199人)

これに伴い、新たな体制で、一斉改選後初となる県民児協第3回委員会を1月27日に開催し、正副会長及び各専門部会員の選任を行いました。

県民児協は、関係機関・団体と連携しながら、県内各単位民児協活動の充実と民生委員・児童委員活動の強化・推進のための支援に努めてまいります。



会長
佐世保市
久保田 直樹
(生活自立支援部会)

私ども民生委員・児童委員活動の基本は、区域を対象に、生活に課題を抱えている人に気づき、援助につなげ、見守ることにあります。これからも「地域共生社会」の実現に向けて、お互いに協力し合いながら共に進んでまいります。



副会長
西海市
坂本 純敏
(児童福祉部会)



副会長
諫早市
小川 政吉
(ネットワーク研究部会)



副会長
長崎市
小林 末文
(ネットワーク研究部会)



対馬市
長里 正敏
(児童福祉部会)



松浦市
神岡 康一
(生活自立支援部会)



平戸市
宮本 照芳
(ネットワーク研究部会)



大村市
岸川 敬子
(ネットワーク研究部会)



島原市
河田 誠
(生活自立支援部会)



西彼杵郡
井上 雅浩
(生活自立支援部会)



南島原市
松藤 嘉嗣
(児童福祉部会)



雲仙市
山口 豊
(生活自立支援部会)



五島市
村中 清志
(生活自立支援部会)



壱岐市
福田 豊治
(ネットワーク研究部会)



新上五島町
松坂 威
(ネットワーク研究部会)



北松浦郡
吉永 浩樹
(生活自立支援部会)



東彼杵郡
納富 政彦
(ネットワーク研究部会)

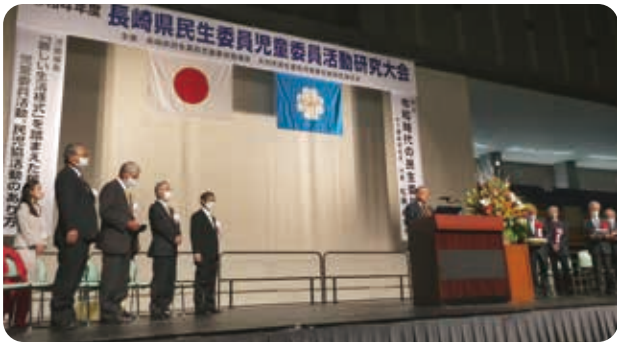
県民児協 第4回委員会報告

3月20日、県民児協第4回委員会を開催し、令和5年度の事業等について協議・決定しました。令和5年度の事業計画・予算につきまして、別紙をご覧ください。

県民児協では、令和5年度も各市町民児協を通じて、様々な情報や研修会等をご案内します。

令和4年度
長崎県民生委員児童委員
活動研究大会

11月8日（大村市）



長崎県民生委員児童委員活動研究大会

去る11月8日、シーハットおおむらにおいて令和4年度県民生委員児童委員活動研究大会を開催し、約1,000名が一堂に集いました。
コロナ禍で多くの制限がある中での開催となりましたが、感染防止対策を徹底することで、有意義な時間を過ごすことができました。

第91回
全国民生委員児童委員大会

10月19日～20日（愛知県）

第91回全国民生委員児童委員大会が、愛知県名古屋古屋市で開催され、長崎県から34名が参加しました。

1日目は、式典・表彰・特別講義・アトラクションがあり、2日目の活動交流集会では、優良民児協表彰を受賞した佐世保市大野地区民児協がシンポジストとして、「民生委員・児童委員活動、民児協活動におけるICTの活用」について活動発表をしました。



全国民生委員児童委員
連合会会長表彰
優良民児協表彰
佐世保市
大野地区民児協
おめでとうございます。

研修会報告

会長研修会（2月14、15日）
リーダー研修会（2月13、15日）

長崎市、佐世保市を除く市町民児協を対象に、会長研修会とリーダー研修会を県委託研修として開催しました。行政説明として県生活衛生課の獣医師である島田氏より、長崎県の多頭飼育の状況について説明がありました。九州保健福祉大学の山崎先生の講義では、「地域共生社会の実現に向けた単位民児協の取組」をテーマに、新しい地域福祉のカタチや地域共生社会の実現についてお話をいただきました。



会長・リーダー研修会

新任委員研修会

2月9日（長崎市）
2月10日（佐世保市）

一期目の民生委員・児童委員、主任児童委員を対象に、「民生委員・児童委員に求められる役割と地域福祉」をテーマとして、九州大谷短期大学の中村先生よりご講義をいただきました。



新任委員研修会

活用しよう！福祉票

県民児協では、積極的な個別援助活動を推進するため、福祉票を活用しています。10月に行った令和4年度の集計結果をご報告します。

令和4年10月1日現在の整備状況
（ ）内は、前年度同時期の整備状況

福祉票枚数		32,284 枚 (35,069)	割合
対象区分	高齢者	23,260 (25,334)	60.6% 60.5%
	障がい者	5,429 (6,027)	14.2% 14.4%
	児童	770 (929)	2.0% 2.2%
	母子・父子	1,340 (1,590)	3.5% 3.8%
	生活保護	6,593 (6,934)	17.2% 16.6%
	その他	964 (1,047)	2.5% 2.5%
	計	38,356 (41,861)	100.0% 100.0%

※福祉票は、1枚で複数の種別に対応しているため、枚数と計は一致しません。

令和3年度 民生委員・児童委員活動件数集計

相談・支援件数の内容別では、「日常的な支援」に関するものが最も多くの割合を占めています。民生委員・児童委員一人当たりの相談・支援件数は37.4件となっており、前年度と比較すると1人当たり3.3件の減少となりました。また、その他の活動件数では「地域福祉活動・自主活動」が最も多くの割合を占めています。こちらは前年度と比較して1人当たり1.6件増加しています。

この活動件数は、国（厚生労働省）が福祉行政報告例として公表し、民生委員・児童委員に関係の深い各種福祉施策の企画・立案の基礎資料として活用されています。

		令和3年度		令和2年度		対前年比		
		民生委員・児童委員全体	委員1人当たり	民生委員・児童委員全体	委員1人当たり			
相談・支援件数	内容別	在宅福祉	5,746件	1.6件	6,143件	1.7件	93.5%	
		介護保険	2,564	0.7	2,367	0.7	108.3	
		健康・保健医療	13,570	3.7	11,196	3.1	121.2	
		子育て・母子保健	4,364	1.2	4,611	1.3	94.6	
		子どもの地域生活	17,883	4.9	19,025	5.2	94.0	
		子どもの教育・学校生活	6,873	1.9	7,137	2.0	96.3	
		生活費	2,166	0.6	2,404	0.7	90.1	
		年金・保険	451	0.1	515	0.1	87.6	
		仕事	694	0.2	752	0.2	92.3	
		家族関係	2,451	0.7	2,726	0.8	89.9	
		住居	1,723	0.5	1,801	0.5	95.7	
		生活環境	5,316	1.5	5,705	1.6	93.2	
		日常的な支援	37,328	10.3	46,768	12.9	79.8	
		その他	34,944	9.6	36,713	10.1	95.2	
		民生委員・児童委員全体	136,073	37.4	147,863	40.7	92.0	
		うち主任児童委員	8,707	24.6	9,666	27.3	90.1	
		分野別	高齢者に関すること	72,351件	19.9件	70,469件	19.4件	102.7%
			障害者に関すること	4,859	1.3	4,952	1.4	98.1
			子どもに関すること	37,770	10.4	49,199	13.5	76.8
			その他に関すること	21,093	5.8	23,243	6.4	90.7
	民生委員・児童委員全体		136,073	37.4	147,863	40.7	92.0	
	うち主任児童委員	8,707	24.6	9,666	27.3	90.1		
(相談・支援以外)	その他の活動件数	調査・実態把握	34,293件	9.4件	34,481件	9.5件	99.5%	
		行事・事業・会議への参加協力	45,231	12.4	43,661	12.0	103.6	
		地域福祉活動・自主活動	145,967	40.2	140,109	38.6	104.2	
		民児協運営・研修	90,445	24.9	85,471	23.5	105.8	
		証明事務	8,839	2.4	9,628	2.6	91.8	
		要保護児童の発見の通告・仲介	535	0.1	596	0.2	89.8	
			民生委員・児童委員全体	325,310	89.5	313,946	86.4	103.6
			うち主任児童委員	31,791	89.8	30,478	86.1	104.3
訪問回数		訪問・連絡活動	386,388回	106.3回	213,798回	58.8回	180.7%	
		その他	188,693	51.9	88,789	24.4	212.5	
		民生委員・児童委員全体	575,081	158.3	302,587	83.3	190.1	
		うち主任児童委員	7,647	21.6	8,370	23.6	91.4	
連絡調整回数		委員相互	187,468回	51.6回	181,992回	50.1回	103.0%	
		その他の関係機関	122,923	33.8	116,963	32.2	105.1	
		民生委員・児童委員全体	310,391	85.4	298,955	82.3	103.8	
		うち主任児童委員	44,293	125.1	40,383	114.1	109.7	
活動日数		民生委員・児童委員全体	472,481日	130.0日	470,880日	129.6日	100.3%	
		うち主任児童委員	41,433	117.0	40,563	114.6	102.1	

※一人当たりの件数・回数は、民生委員・児童委員全体は3,634名、主任児童委員は354名で計算しています。

＜「令和3年度 福祉行政報告例（民生委員・社会福祉事業）」（2023）を基に作成＞

キラリと光る

キラリ★
vol.04

わがまち民生委員・児童委員

県内で先駆的な活動や工夫をしている活動、おもしろい取り組みや珍しい取り組みなどなど、わがまちで「キラリ★」と光る民生委員・児童委員の情報を紹介します！



島原市杉谷地区民児協 会長

みやさき かずお
宮崎 和夫 さん

- 出身 島原市
- 民生委員在任年数 9年
- 趣味 ソフトテニス、家庭菜園、薔薇栽培
- 教職を定年退職 現在、学校支援委員

現職時代に民児協の方々に大変お世話になったので、恩返しのつもりで引き受けた。

「高齢者とともに子供たちに係り見守る」

学校支援委員をしていることもあって、地域の子供たちに係る行事、活動を大事にしている。例えば、老人会をはじめ地域の各種団体と連携して、のうりよくぜんかい脳力全開大会、注連縄づくり、鬼火、登下校時の見守りなど。また、コロナ禍で2年続けて卒業式に列席できなかったのが、昨年、今年と会員全員が校門に勢ぞろいし、「卒業おめでとう」の横断幕を掲げ、卒業児と保護者へ祝福の声掛けをした。高齢者の方々と共に、地域の子供たちの成長に携り一緒になって見守っていきたい。



長崎市小島地区民児協

やまぐち くにこ
山口 邦子 さん

- 出身 長崎市
- 民生委員在任年数 17年

「17年間を振り返って」

最初の頃は、民生委員を引き受けたことを後悔もしましたが、先輩たちの助言を仰ぎながら3ヶ月、3年と色々な事に遭遇しながら過ぎてきました。毎月の友愛訪問では人生の先輩方との対話の中で生活の知恵を頂くこともありました。コロナが蔓延する前までは、赤ちゃん訪問では抱っこさせてもらったり、笑顔が見られ、また毎月の子育て教室では成長されて行く姿を見て嬉しく感じております。

区域内にある3つの老人施設へのボランティアは色々な遊び、ゲーム等を通して私たちも楽しんで参加活動してました。

1日も早く元の活動ができるように祈るばかりです。

※今回の一斉改選により退任



南島原市加津佐地区民児協

やまだ みさこ
山田 美佐子 さん

- 出身 諫早市
- 民生委員在任年数 3年6ヵ月

「地域の見守り役として」

加津佐地区は2名の主任児童委員で活動しています。私は委嘱を受け3年経ちましたが、初めは戸惑いながらの活動でした。しかし、定例会等で先輩委員の助言をもらいながら日々活動を続け、学びの連続ですが少しずつ自信がついたように感じます。

年間を通して、小学生・中学生の通学路で朝の挨拶運動を行っています。マスク生活が続きお互いの顔がよく分からないという状況ですが、「地域の子供たち」と「地域の中」で触れ合いを持ち、顔見知りになることを常に心掛けて活動しています。子供たちがより良い環境の中で育つように『見守り役』として、今後も役に立てるような活動を続けていきたいと思えます。



佐世保市針尾地区民児協 会長

ながた よしほる
永田 美春 さん

- 出身 佐世保市
- 民生委員在任年数 11年

「皆さんの笑顔に逢いたくて」

佐世保市の南西部に位置し、西海市と針尾瀬戸を境に接している地域で、人口2,400人、高齢化率39.9%という少子高齢化の現況が顕著になってきております。

ただ、地域の「絆」は強く、その大切さを先輩たちに教わりながら育ちました。

そんな中、民生委員への推挙があり「お役にたてれば」との思いで現在に至ります。

昨今の少子高齢化、地域支え合いの希薄化等、私たちの活動も複雑多様化しています。

このような中、地域住民の「憩いの場」としてのサロン活動、児童対策としての登校時の見守りや挨拶運動等を行っています。

活動の中で「久しぶり、元気やった?」「何んもなかね?」そんなやりとりの中で笑顔に逢えた時、民生委員としての喜びを感じる瞬間です。

これからも、笑顔に逢える民生委員、地域福祉の担い手の一員として貢献できればと思います。

※今回の一斉改選により退任



【長崎市福田地区民児協】

人口：8,780人 世帯数：4,184世帯 高齢化率36.4%（令和3年10月現在）
地区担当委員 20名 主任児童委員 2名

長崎市西部の角力灘に面した地域です。
福田の港は、1571年（元亀2年）に長崎を貿易港として開港する以前、1565年（永禄8年）に南蛮貿易のポルトガル船の寄港地として開港された歴史があります。同地区は、海山の豊かな自然に囲まれている一方、海岸部に高層マンション、商業施設が立つなど宅地化が進んでおり、滞り型マリーナ施設に加え近隣には総合運動公園もあります。また、地域が一体となってペーロンや夏祭りなどに取り組んでいます。

◆ 定例会

毎月第三土曜日の午前中に福田地区公民館にて開催しています。

地域センター長にも毎月出席いただいています。民生委員信条唱和の後、毎月の議題に沿って進めています。

◆ 主な取り組み

① 一人暮らし高齢者を対象にしたお食事会

毎月第二金曜日に開催。高齢者の方たちが地区公民館に集まり、食事や体操などで楽しんでもらっています。現在は、コロナ禍のためお弁当を作り、お配りしています。



手作り弁当の配布

② お遊び教室

福田地区では毎月第二水曜日に開催。市より保育士が参加し民生委員は補助をしています。

コロナ禍以前は、調理実習も行っていました。手熊地区では年5回自主開催しており、内容を考えることから始まり、名

◆ 今後の課題と取り組み

③ 小学校の登下校の見守り

手熊小学校区では、一年にわたり、毎日下校の見守りをし、新1年生には手作りマスクットをプレゼントしています。また福田小学校区では、新1年生の入学後一カ月間を、児童、先生と一緒に下校時の見守りを行っています。



お遊び教室風景

④ 地域行事の協力

地域で行われる成人式の際の軽食作りや、ロー

⑤ 他地区との交流会

コロナ禍以前には、県外研修も開催しました。子ども部、大人部、認知症部、組織部の4部会で活動しています。組織部では活動報告書の勉強会を開催。認知症部では、認知症模擬訓練を連合自治会、西部包括と共に3月開催を予定しています。

⑥ 委員構成



下校時の見守り風景



大分県の民児協との県外研修会

（長崎市福田地区民児協
会長 黒田 唯介）

- ・高齢化が進み民生委員へのなり手不足
- ・コロナ禍で行事が思うように開催できない。
- ・コロナ禍で高齢者も外出しにくくなり、活動範囲が狭くなった。
- ・高齢者の姿を見かけることが少なくなり、地域の情報を把握することも難しくなってきた。
- ・このような状況下ですが、皆で連携を取合い一丸となって、子供たちや高齢者への見守りに継続して取り組んでいきます。

【南島原市南有馬地区民児協】

人口：4,462人 世帯数：1,988世帯 高齢化率45.63%（令和4年11月末現在）
地区担当委員 14名 主任児童委員 2名

私たちは、「地域の方々の普段の暮らしの幸せ」を願って皆さんからの相談に応じたり、支援を行っています。また、必要に応じて行政などの専門機関に相談します。毎月定例会を開き、委員相互の情報交換や意見交換、専門機関を招いて研修など、皆さんの要望に応えられるように努めています。

○ 主な取り組み

毎月の定例会、他の福祉機関と協力して以下に掲げるような諸活動をしています。



南有馬地区定例会
(毎月開催)



児童・生徒の
登下校の見守り



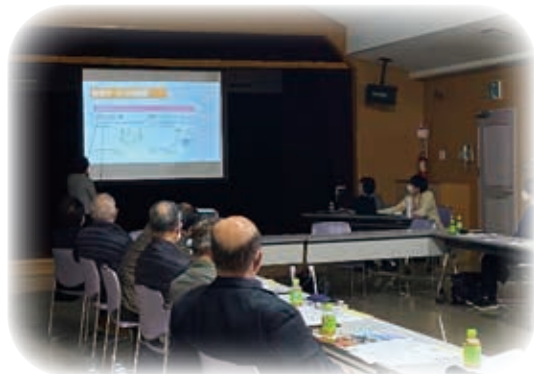
高齢者等見守り活動
(社協事業への協力)



地域学校協働活動・
コミュニティ・スクール
(南中学校庭除草作業協力)



自主グループ活動支援



介護保険制度及び
福祉施設研修



児童部会
おはなし会への協力

○ 今後の取り組み

ご紹介したような活動をこれからも継続し、地区の皆さんの相談、支援につなげていくことが重要です。また区域担当の民生委員と主任児童委員が協力し合っ、自治体や関係機関と連絡を密にし、情報を共有して民生委員活動、民児協活動を進めることが延いては地域共生社会へとつながる一つの道だと思えます。

(南島原市南有馬地区民児協
会長 坂本 八洲司)

皆さんの声をお寄せください

県民児協だより通信員紹介

民生委員・児童委員の生の声を「県民児協だより」に反映させるために、各市郡に通信員を設置しています。掲載したい「あんな活動」「こんな情報」「その様子の写真」などを通信員を通じてお届けください。お待ちしています！



私たちが通信員です

所属	名前
長崎市	高守 英昭
佐世保市	深町 なお
島原市	河田 誠
諫早市	市丸 憲二
大村市	佐藤 敏郎
平戸市	宮本 照芳
松浦市	山縣 文子
対馬市	長里 正敏
壱岐市	三木 啓子
五島市	木口 重憲
西海市	大浦 幸子
雲仙市	平野美也子
南島原市	永田 智恵
西彼杵郡	井上 雅浩
東彼杵郡	納富 政彦
北松浦郡	吉永 浩樹
新上五島町	大久保 睦

新主任児童委員連絡会

県民児協では、県内の主任児童委員の連絡調整と活動の推進強化のため、「主任児童委員連絡会」を設置しています。

委員は各市郡の主任児童委員の代表による17名で構成され、2月14日に開催した令和4年度第2回主任児童委員連絡会で、会長に北松浦郡の森田久美子氏、副会長に五島市の木口重憲氏が選任されました。一斉改選後の新しい主任児童委員連絡会委員をご紹介します。

所属	名前
会長・北松浦郡	森田久美子
副会長・五島市	木口 重憲
長崎市	一瀬 佐紀
佐世保市	鶴田 修
島原市	大場 順子
諫早市	若杉 能將
大村市	久保 淳子
平戸市	下川 伸之
松浦市	岡村 正義
対馬市	江藤 幸治
壱岐市	西 雪晴
西海市	高田 恵美
雲仙市	前田 泰隆
南島原市	鶴田 義成
西彼杵郡	木山 千春
東彼杵郡	小林 善輝
新上五島町	柴田 芳恵

民生委員・児童委員一斉改選結果

令和4年12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。

市町名	民生委員・児童委員定数	(うち主任児童委員)
長崎市	1,012	91
佐世保市	628	68
島原市	110	14
諫早市	322	32
大村市	191	12
平戸市	121	20
松浦市	94	12
対馬市	137	13
壱岐市	95	8
五島市	168	22
西海市	109	10
雲仙市	136	14
南島原市	147	16
長与町	63	3
時津町	49	3
東彼杵町	23	2
川棚町	37	2
波佐見町	31	2
小値賀町	16	2
佐々町	33	2
新上五島町	89	5
計	3,611	353

長崎県の定数は3,611名、委嘱数は3,412名(令和5年1月1日現在)で定数に対する充足率は94・5%です。民生委員・児童委員は、地域住民の立場に立って地域の福祉を担うボランティアで、任期は3年です(再任可)。地域を見守り、住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役として、地域福祉推進のため活動しています。

令和4年秋の褒章受章者

(現任民生委員・児童委員)

《社会福祉功労》

【藍綬褒章】

佐藤 智代様(佐世保市)

※今回の一斉改選にて退任

《社会福祉功労以外の功労》

【藍綬褒章】

山口 文雄様(諫早市)

おめでとうございます。

編集後記



民児協だより104号では、地域福祉の担い手として、最前線で活動されている民児協の紹介、キラリと光る民生委員・児童委員の紹介等が掲載されています。ぜひ、お読みいただきたいと思います。

新型コロナウイルス感染症もやや落ち着きを取り戻しつつありますが、安心できる状況ではありませんので、皆様には、感染防止対策を講じながら、健康保持に努めていただきたいと思います。

(諫早市通信員・編集委員 市丸 憲二)